

令和6年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 都立砂川高等学校 学校運営連絡協議会（定時制課程）
- (2) 事務局の構成 総務主任＝事務局長 計1名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長2名、経営企画室長、総務部主任、教務主任、生徒指導部主任、進路指導部主任（主幹教諭）、保健相談部主任、ICT推進担当、3年次主任（主幹教諭）、2年次主任、1年次主任 計13名
- (4) 協議委員の構成
学識経験者(大学教授)、NPO代表、近隣中学校長、近隣企業代表、警察署安全課少年係、子供家庭支援センター所長
計6名

2 令和6年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他
 - 第1回 令和6年5月27日（月）
内部委員13名、協議委員4名（協議委員欠席者には後日資料等を送付）
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出
令和6年度学校経営計画、令和5年度学校経営報告、昨年度の学校運営連絡協議会の課題
各分掌の今年度の取り組み、本校の現状と課題等
協議委員からの教育活動に対する意見等
 - 第2回 令和6年11月11日（月）
内部委員12名、協議委員3名（協議委員欠席者には後日資料等を送付）
各分掌・学年より、これまでの教育活動に関する報告
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議、意見交換
 - 第3回 令和7年2月3日（月）
内部委員12名、協議委員3名（協議委員欠席者には後日資料等を送付）
各分掌・学年より、これまでの教育活動に関する報告
学校評価の報告、提言に向けた協議、次年度に向けた方向性の確認
協議委員からの教育活動に対する意見
- (2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他
 - 第1回 令和6年11月11日（月）
内部委員2名、評価委員2名
学校評価の基本方針の確認、昨年度の学校評価結果の分析・考察
今年度の学校評価の実施に向けた検討
 - 第2回 令和7年2月3日（月）
内部委員2名、評価委員2名
アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理

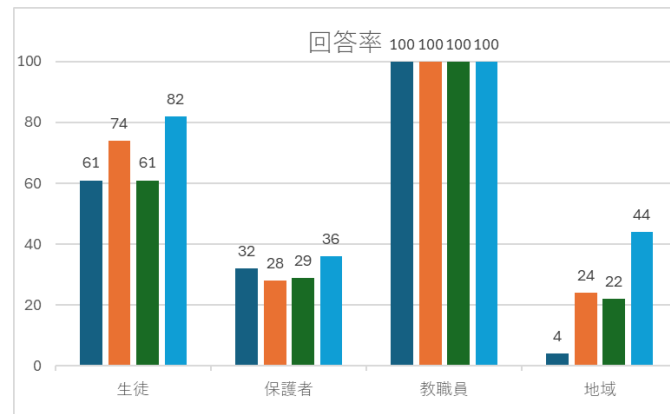
3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

- (1) 学校評価アンケートの実施時期及び実施対象、実施方法
 - 実施時期 令和6年11月18日から12月25日（地域は令和7年1月17日まで）
 - 実施対象 生徒 Microsoft Forms(以下 Forms と記載)で作成したフォーム（記名式）を
統合型学習支援サービス（以下 Teams と記載）の課題機能で配信（3学期転入生については回答対象外）
保護者 Forms のフォームを学校連絡サービスにて配信
教職員 Forms のフォームを Teams にて配信（記名式）
※副校長および授業を担当する全職員を対象とした
地域 用紙配布 / Forms にて実施（無記名式）
- (2) 回収方法について
生徒については Teams の「課題」機能を用いて生徒全員のチームでフォームを配信した。
保護者については、学校連絡サービスを用いて副校長アカウントよりフォームを配信した。
教職員については Teams でフォームを配信。

地域については、町内会長に依頼のうえ、紙媒体またはフォーム（QR コードを載せた資料を掲示）で回答を収集。

（３）回収率について

生徒 431 人中 355 人回答
 保護者 431 人中 155 人回答
 教職員 Microsoft Forms にて実施（記
 47 人中 47 人回答
 地域 用紙配布 / Microsoft Forms
 施（無記名式）世帯回答



名式)
 にて実

（４）回答平均時間について

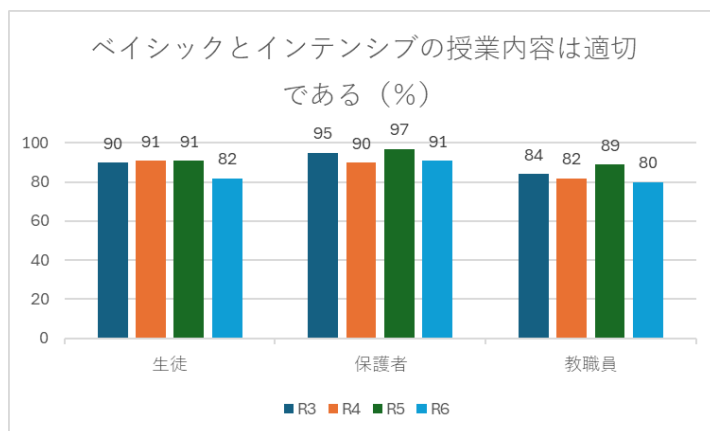
Forms では、回答完了するため にかかった平均時間が計測される。それぞれの実施対象の平均時間は以下の通りであった。

生徒 …… 2 分 3 8 秒
 保護者 …… 9 分 1 9 秒
 教職員 …… 1 4 分 1 6 秒
 地域 …… 紙媒体併用のため不可

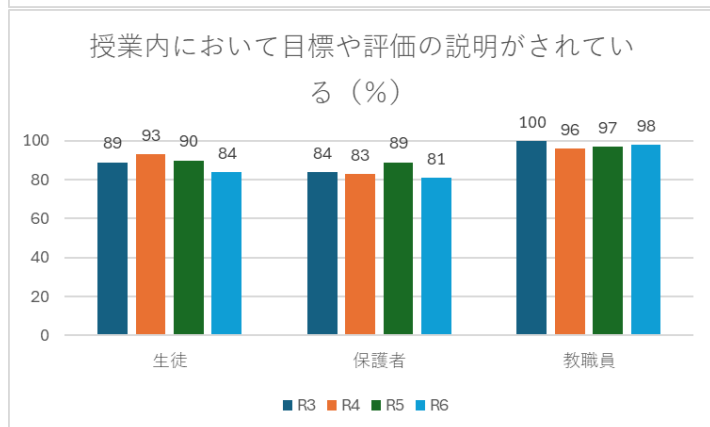
○学校評価アンケートの集計結果と分析（生徒、保護者、教職員）

（１）学習・授業について

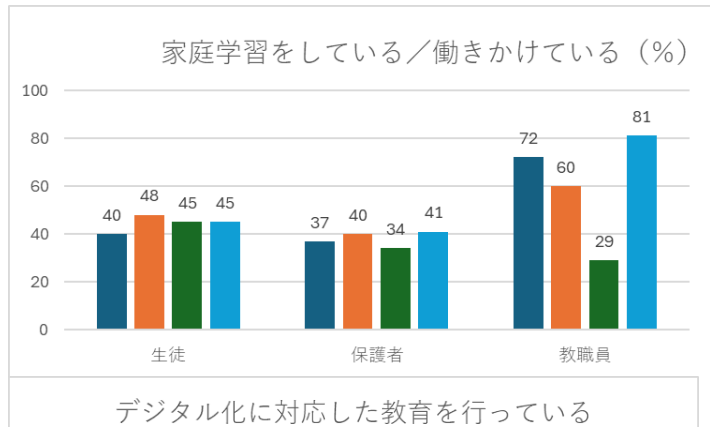
※以下、各項目について肯定的回答（１と思う、２ややと思う）の割合をグラフで示す。



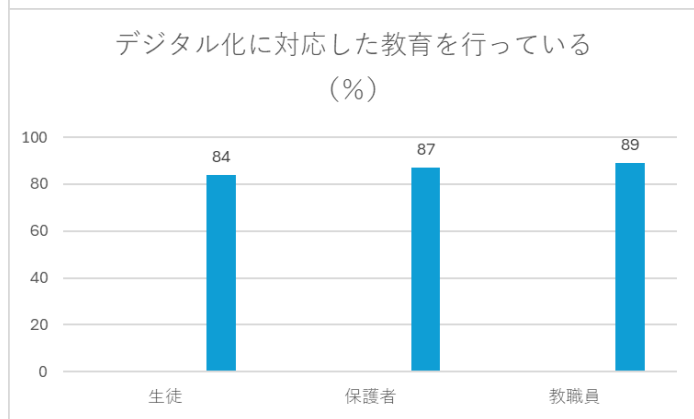
今年度（R6）の結果から、生徒、保護者、教職員の評価が全体的に低下していることが見て取れる。特に教職員の評価が80%と最も低く、指導と評価の一体化の観点からも習熟度別の指導および評価方法について再検討することが必要だと思われる。



今年度（R6）の結果を見ると、教職員の評価は98%と非常に高いが、生徒（84%）と保護者（81%）の評価が相対的に低い。目標や評価の説明が十分に伝わっていない可能性があり、授業中の説明をより分かりやすくする工夫が必要である。

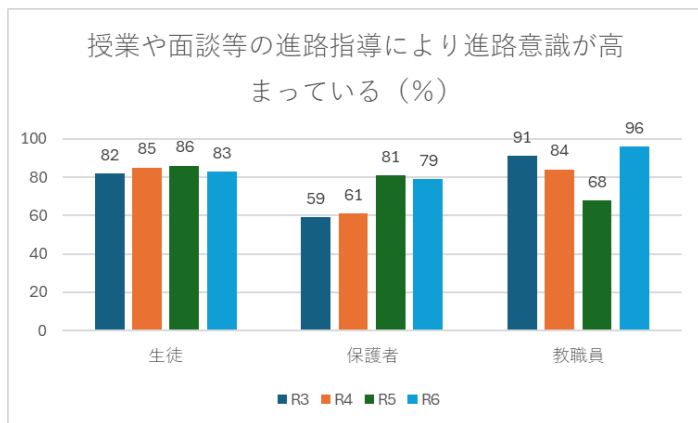


今年度（R6）の結果では、教職員の評価が81%と高い一方で、生徒（45%）と保護者（41%）の評価は低い。家庭学習の重要性を生徒と保護者により強く認識させるための働きかけを強化する必要がある。また、教職員の評価が向上した点を活かし、さらに効果的なサポート体制を整えることが求められる。



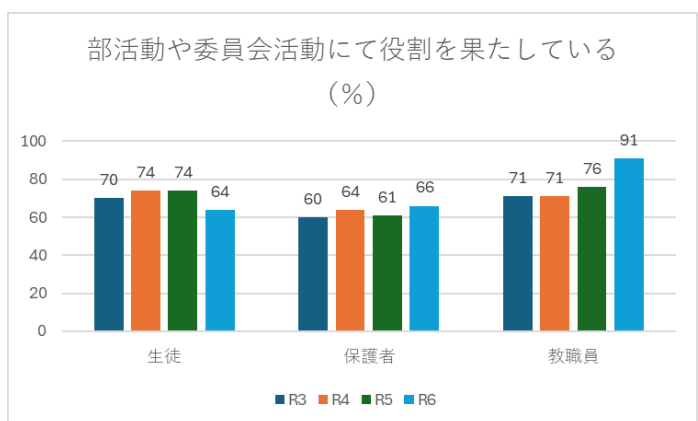
左記の質問は今年度新たに設定した。生徒・保護者・教職員いずれも高い評価となっているが、保護者の高さが際立つ。普段学校の様子を見ていない保護者にも本校がデジタル化を推進していることが十分に伝わっていることが見て取れる。

(2) 進路指導について



今年度 (R6) の結果から、生徒 (83%) と保護者 (79%) の評価は高いが、教職員の評価 (96%) がさらに高い。進路指導部を中心としたさまざまな取り組みが教職員間で浸透していることがわかる。この結果を踏まえ、進路指導の質を維持しつつ、生徒と保護者に様々な進路行事の意義を浸透させ、さらなる進路意識向上を図るための取り組みを継続することが重要である。

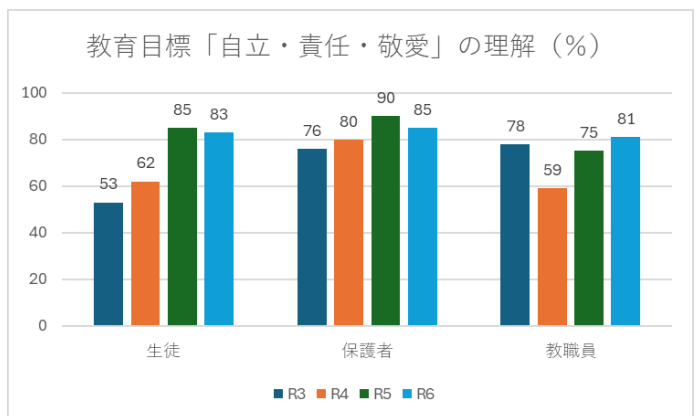
(3) 自主的・実践的活動について



今年度 (R6) の結果では、教職員の評価が 91% と高く、保護者も向上しているが、生徒 (64%) の評価が低下している。生徒がより積極的に役割を果たせるよう、活動の内容やサポート体制を見直し、参加意欲を高める工夫が必要である。ただし、(0) で述べたように、回答の収集方法の影響を受けている可能性もあることには注意が必要である。

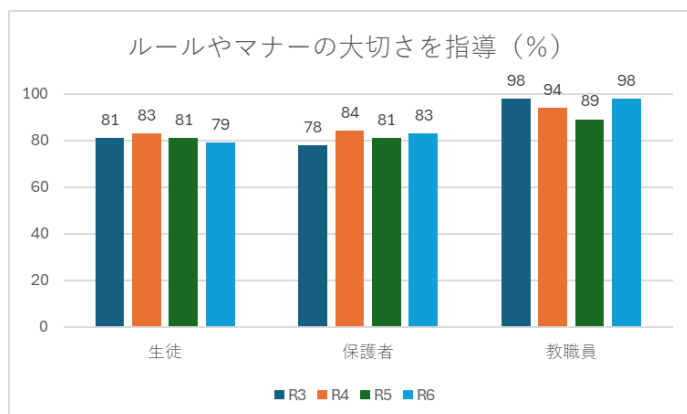
について

(4) 教育目標 (スクールミッション) と学校生活に

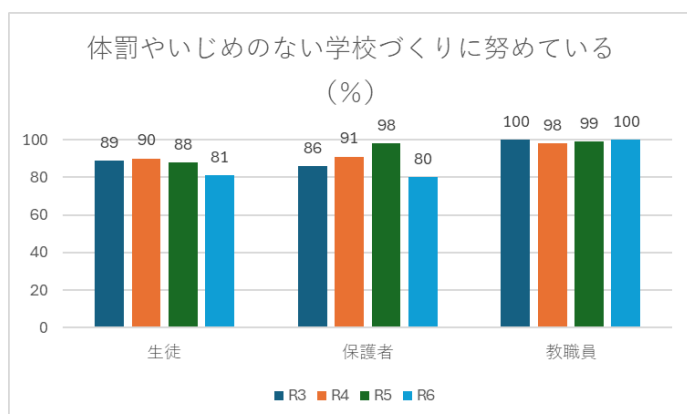


今年度 (R6) の結果を見ると、生徒 (83%) と保護者 (85%) の評価は高いが、教職員の評価 (81%) も改善されている。教育目標の理解をさらに深めるために、引き続き全体的な啓発活動や研修を強化し、全員の理解度を高めることが求められる。

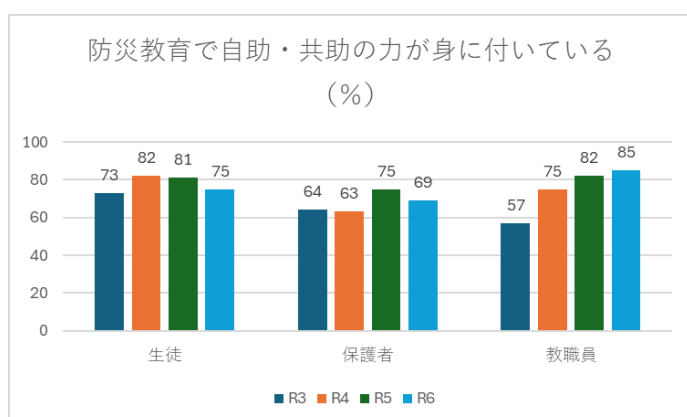
(5) 人権尊重・防災教育について



今年度（R6）の結果では、教職員の評価が98%と非常に高い。一方で、生徒（79%）と保護者（83%）の評価は若干低い。ルールやマナーの重要性をより効果的に伝えるための方法を模索し、生徒や保護者の理解度を向上させる必要がある。



今年度（R6）の結果から、教職員の評価が100%と非常に高いが、生徒（81%）と保護者（80%）の評価が低下している。体罰やいじめ防止の取り組みをさらに強化し、生徒や保護者への説明や啓発活動を充実させる必要がある。



今年度（R6）の結果では、教職員の評価が85%と高いが、生徒（75%）と保護者（69%）の評価は低下している。防災教育の質を向上させるために、効果的な教材や研修を用意し、生徒や保護者の理解度を高める取り組みが求められる。

4. 地域への学校評価アンケート結果

- レベル 5 : わからない
- レベル 4 : そう思わない
- レベル 3 : あまりそう思わない
- レベル 2 : ややそう思う
- レベル 1 : そう思う

1. 本校の生徒は、登下校の様子などから見て、明るく楽しい学校生活を送っていると思いますか。(0 点数)



2. 本校が、学校説明会や授業公開などをおこなっていることをご存じですか。(0 点数)



3. 本校が、開かれた学校づくりに努めている印象をお持ちですか。(0 点数)



4. 本校の生徒を見て、集団生活のマナーや社会のルールなどが身についていると思いますか。(0 点数)



5. 本校が、昼夜間定時制課程であり、3部制の高校であることをご存じですか。(0 点数)



6. 本校が、単位制の高校であることをご存じですか。(0 点数)



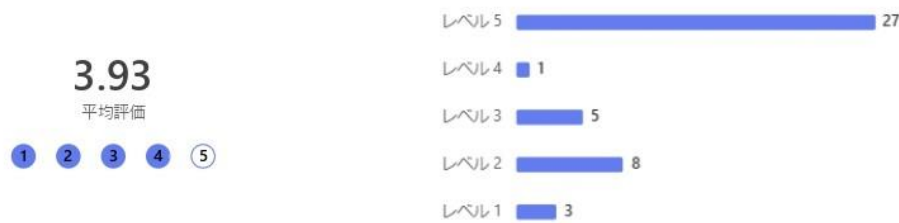
7. 本校が、普通科の高校であることをご存じですか。(0 点数)



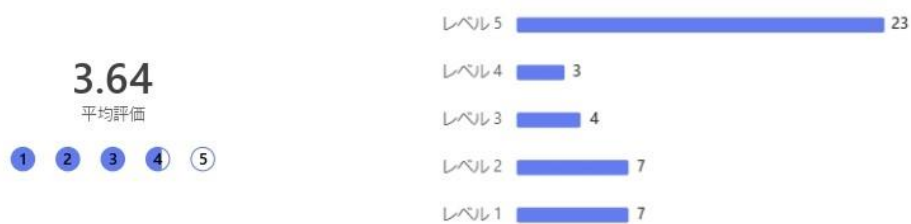
8. 本校が、通信制課程を併設した高校であることをご存じですか。(0 点数)



9. 本校の卒業生のおよそ 7 割が、大学・短大・専門学校などへ現役で進学していることをご存じですか。(0 点数)



10. 本校の正門付近など、学校敷地内外の清掃はよく成されていると思いますか。(0 点数)



11. 本校が、災害時に保護を必要とする帰宅困難者に対して、水・トイレ・休息の場を提供する帰宅支援ステーションとなっていることをご存じですか。(0 点数)



12. 本校のホームページをご覧になったことがありますか。(0 点数)



13. 本校のホームページで、興味を感じたり、印象に残ったりした内容はありましたか。(ご覧になったことがない場合は、「5」と回答してください。)(0 点数)



14. 本校で、近隣地域にお住まいの方が参加できる行事等の実施があれば、参加したいと思いますか。(0 点数)



5. 自由意見（まとめ）

（1）生徒

良い点

1. 教員の質と親しみやすさ（19 件）

「先生が親身」「先生が優しい」「先生が面白い」「先生と生徒の距離が近い」「気軽に話しかけられる先生が多い」など、多くの生徒が教師の親しみやすさや優しさを挙げている。

2. 自由度と選択肢の多さ（9 件）

「授業の自由度が高い」「単位制で自由に科目を選択できる」「自分で授業を決められる」「3 部制で自分に合った時間を選べる」「進路に繋がる活動ができる」など、授業や学習スタイルの自由度が高い点が評価されている。

3. 学校の雰囲気（12 件）

「いじめがない」「みんな仲が良い」「安心できる」「多様性がある」「堅苦しくなくて気軽に通える」「人の温かさがある」など、学校の雰囲気や人間関係の良さが挙げられている。

4. 立地や環境（5 件）

「駅近」「ららぽーとがある」「通いやすい」「自然豊か」など、学校の立地や環境が良い点も評価されている。

5. その他の良い点

「イベントが楽しい」「バイトできる」「校長先生が毎日朝に挨拶をしてくれる」「給食が美味しい」など、他にも細かい良い点がいくつか挙げられている。

改善点や期待すること

1. 校則や服装に関する要望（6 件）

「タートルネックが OK になってほしい」「スカートの下にズボンを履くことを許してほしい」「セーターの色を自由にしてほしい」「防寒のために上着やジャージを許可してほしい」など、校則や服装に関する要望が多く見られる。

2. 施設や環境の改善（7 件）

「更衣室のトイレを綺麗にしてほしい」「校舎を綺麗にしてほしい」「購買を作ってほしい」「休憩スペースが蚊や寒さで不快」「女子トイレが臭い時がある」など、施設や環境に関する改善要望も多い。

3. 授業や進路指導に関する要望（3 件）

「授業がわかりにくい先生がいる」「進路に関してもっと適切な指導をしてほしい」「進路部や専門家の対応を改善してほしい」など、授業や進路指導に関する具体的な改善要望も見られる。

4. 治安や校内環境の改善（2 件）

「治安をよくしてほしい」「ポイ捨てやゴミの捨て方の指導を強化してほしい」など、校内の治安や環境に関する改善要望もある。

（2）保護者

1. 学校生活に満足している（27 件）

多くの保護者から、生徒が楽しく学校生活を送っているというコメントがあった。また、生徒が先生方に相談しやすい環境であるという意見も見られた。

2. コミュニケーションの改善を求める意見（8 件）

保護者と学校とのコミュニケーションについて、より具体的な情報提供や早めの告知を求める意見が多く見られる。また、保護者が学校に訪れる機会がもう少し増えることを望む声もあった。

3. 学校の対応・ルールについての不満がある（3 件）

一部の保護者からは、学校のルールや対応に対する不満が見られた。具体的には、服装のルール、クラス替えの対応、教師の態度などについての意見があった。

4. 進路指導や授業内容についての要望がある（6 件）

進路指導をより充実させて欲しいという意見や、特定の授業の充実を求める意見もあった。

5. 特定の生徒への対応を懸念している（2 件）

一部の保護者からは、特定の生徒（例えば、体調不良で登校できない生徒や特定の進路を目指す生徒など）への対応についての懸念や要望が見られた。

(3) 教職員

1. リソースの不足 (5 件)

人的リソースや時間的リソースが不足しているという意見が多く見られる。新規事業や改革を進めるにあたって、既存の業務を見直すことや、教職員に余裕を持たせることが求められている。

2. 多様な生徒への対応 (4 件)

発達特性のある生徒や在京外国人など、多様な生徒が入学しているため、個別の対応やサポートが求められている。しかし、現状では対応しきれないとの声が上がっている。

3. 施設やスペースの不足 (2 件)

指導に使う部屋や職員室のスペースが足りていないという指摘がある。

4. 業務の整理と効率化 (2 件)

教員の業務が多岐にわたり、本来の業務以外のことも多く抱えているため、業務の整理や効率化が必要だと感じている教職員が多い。

5. 履修システムの見直し (3 件)

講座の数が多いが、履修指導がうまくいっていないという問題があります。履修できない科目があることや、履修科目の偏りが問題視されている。

6. コミュニケーションと情報共有 (1 件)

教職員同士のコミュニケーションや情報共有が重要であり、それを密にすることが求められている。特に、通信制と定時制との連携が必要だとされている。

7. 生徒への信頼とサポート (4 件)

生徒への信頼を持ち、任せることが必要だという意見がある。加えて、生徒が自己決定や行動できる環境を整えること、学びの機会を増やすことが求められている。

8. 学校の方向性の明確化 (1 件)

学校の目指す目標や方向性が見えにくくなっているため、シンプルに浮き彫りにして周知する必要があるという意見がある。

(4) 地域住民 (件数が少ないためすべての回答を記載する)

- ・何を学んでいるか良くわからない。
- ・地域に根ざした学校を目指して下さい。
- ・地域活動に参加してほしい。すでに。地域ボランティアで参加してくださっています。ありがとうございます。
- ・よき社会人を育ててください。
- ・地域活動に活動して欲しい。
- ・これからは、注意して学校のことを見るようにします。
- ・地域に根ざした学校
- ・学校内外のマナーを守って成長していけるように教育して頂きたいです。
- ・ぜひ地域交流を期待します。

6 「学校が良くなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 19人 (外部委員 6人、内部委員 13人)

(2) 学校が良くなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
10	5	3	1	0	0	0

・肯定的回答 81%

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】 職員会議 0回 延 0人 企画調整会議 0回 延 0人

【成果】 協議委員の直接の参加はなかったが、意見等の報告は行なった。
今後の教育活動の計画や実践へのアドバイスとなった。